

平成29年度中部地域ブロックにおける災害廃棄物処理計画作成モデル事業(可茂衛生施設利用組合)

本組合への市町村毎の災害廃棄物搬入量割り当て方法の検討

可茂衛生施設利用組合における災害廃棄物に係る課題

本組合では、岐阜県災害廃棄物処理計画(以下、「県計画」という)で示された災害時における処理可能量を確保できてない。組合の施設位置関係から、災害時には、施設近傍の自治体の廃棄物の搬入が集中し遠方の自治体の搬入が後回しになる恐れがあり、また、構成市町村が多いことから、構成市町村から可茂衛生施設利用組合への災害廃棄物搬入量の割り当て方法の検討が必要。

モデル事業の概要

- ・災害廃棄物搬入量割り当て方法の検討
- ・災害廃棄物の分別・受入ルール(案)の検討

○ 可茂衛生施設利用組合(岐阜県)と構成市町村【構成市町村】

美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町(計10市町村)



○ 組合管内の地域特性

- ✓ 組合の構成市町村が10市町村と比較的多い
- ✓ 管内の南西端に位置する美濃加茂市及び可児市は人口50万人規模であるのに対し、それ以外の町村は人口0.1~1.8万人規模であり、人口等の経済圏が南西部に集中している
- ✓ 組合の施設が可児市及び美濃加茂市に位置しているため、東白川村や白川町などは各施設との距離を考慮すると、平時の一般廃棄物の収集運搬回数に制約がかかっている

○ 災害廃棄物搬入量の割り当て方法

焼却施設の処理可能量の整理

- ✓ 想定する災害を南海トラフの巨大地震とした場合、本組合焼却施設での処理対象可燃物量は30千トン
- ✓ 設備上の各種制約から、現状焼却炉2炉運転での運用
- ✓ 仮に施設が被災するなど処理能力が低下した場合に、施設から距離が離れている町村の災害廃棄物の処理が後回しになることなどが懸念される

【焼却炉2炉運転場合の処理可能量(溶融炉1炉運転)】

➢ 11千トン(処理対象期間:3年)

➡ 3年間での処理不可能(×)

【焼却炉3炉運転の場合の処理可能量(溶融炉2炉運転)】

➢ 55千トン(処理対象期間:3年)

➡ 3年間での処理可能()

平成29年度中部地域ブロックにおける災害廃棄物処理計画作成モデル事業(可茂衛生施設利用組合)

○ 災害廃棄物搬入量の割り当て方法(つづき)

処理可能量不足への対応策

- ✓ 構成市町村が本組合焼却施設の現況稼働状況に対する共通認識の醸成を図ることが重要
- ✓ 本組合焼却炉を最大限活用するための検討(現有施設の増強を含む)
- ✓ 必要に応じて住民合意を積極的に図る
- ✓ 仮に現有施設の増強等が困難な場合には、近隣市町村や民間事業者等と災害時の災害廃棄物等の処理に関する応援協定を締結するなどの対応が必要

災害廃棄物処理対応に係るヒアリング

- ✓ 平成29年台風21号被害での一部事務組合における受入調整に係るヒアリングを実施



【本検討で活用できる回答】

- 発災後に行われる災害廃棄物搬入量等の受入れ調整に関しては、一部事務組合の構成市町村の中から、協議する際の幹事自治体(リーダー)を事前に決めておくのがよい。
- 仮置場が逼迫している市町村から優先的に災害廃棄物を受入れることも必要
- 平常時からの一部事務組合での連絡体制及び関係性の構築が重要

構成市町村毎の搬入可能量の割当方法

- ✓ 災害時に被災市町村は、被害の大きさに応じた災害廃棄物処理を行う必要があるため、**災害廃棄物発生量に基づく按分方法による割当**を基本とした
- ✓ ただし、災害時には仮置場が逼迫している市町村から優先して搬入することも考えられるため、発災後は各構成市町の被害状況を踏まえながら臨機応変な受入調整を行う必要がある
- ✓ このため、**本組合、可児市、美濃加茂市がリーダー**となって搬入調整を図る方針とした

想定災害ごとの按分例

- ✓ 県計画で推計された5つの想定災害のうち、特に規模の大きい2つの想定災害の按分例を示す
- ✓ 按分比率は県計画の災害廃棄物発生量推計値に基づき目安を示したもの
- ✓ 実際の災害では、被害状況や災害廃棄物処理の逼迫度に応じ、本組合、可児市、美濃加茂市が中心となり柔軟な対応が必要

【南海トラフの巨大地震】

構成市町村	按分比率	災害廃棄物発生量
美濃加茂市	21.1%	64
可児市	37.3%	113
坂祝町	8.6%	26
富加町	9.2%	28
川辺町	2.6%	8
七宗町	0.7%	2
八百津町	3.6%	11
白川町	5.6%	17
東白川村	0.7%	2
御嵩町	10.6%	32
合計	100.0%	303

【阿寺断層系地震】

構成市町村	按分比率	災害廃棄物発生量
美濃加茂市	2.7%	2
可児市	2.7%	2
坂祝町	0.0%	0
富加町	2.7%	2
川辺町	0.0%	0
七宗町	1.4%	1
八百津町	2.7%	2
白川町	53.4%	39
東白川村	34.2%	25
御嵩町	0.0%	0
合計	100.0%	73